

3 新時代の「考える力の養い方」

GIGAスクール構想では、児童・生徒の考える力を養うための学習の充実を目的としています。子どもたちがいつでも端末を使うことができ、情報収集・資料作成が一つの端末上で完結できるため、従来よりも積極的に調べ学習やグループ討論を取り入れています。また、体育や音楽などの授業でも活用しています。



戸頭中学校 技術

◆資料の作成や発表

情報の収集と資料の作成が、端末上から行えます。さらに、お互いの端末を見せ合い、討論や発表を行います。主体性を引き出せるような課題を設定しています。



六郷小学校 音楽

◆音楽での活用

アプリを使い、オリジナルのメロディーを作曲します。完成したものは授業の中で再生し、全員で鑑賞します。クラス全員が作曲したものを一つにつなげることもできます。



戸頭中学校 体育

◆動画撮影で動きを確認

器械体操や球技などの授業の際には、お互いにフォームや試合中の様子を動画で撮影します。動画を視聴し、上達のためにどこを改善すべきかを考え、アドバイスし合います。



高井小学校 学級活動

◆小学生からのプログラミング教育

誰でも直感的にプログラミングができるソフト「Viscuit」^{ビスケット}を活用し、楽しみながらプログラミングの基礎を学びます。

社会科の授業で調べ物をしたり、算数で図形の形をいろいろ変えられたりと、昨年までに比べて勉強が分かりやすくなったと思います。これからも、自分に役立つようなことを勉強したいです。



六郷小学校 安部蓮稀さん

1人1台の端末で、より主体的に取り組めるように



戸頭中学校 小貫陽介先生

生徒が主体的に取り組めるよう、生活や社会の問題を解決できるような課題を設定しています。1人1台の端末があることで、今までよりも自由に課題を決めることができました。ただし、全てをICT機器で行うのではなく、時にはメモを取ることも必要です。自分自身で選択し活用できる大人になってほしいと思います。



戸頭中学校 福田結衣さん

今までは書籍を使って調べ、発表の際はホワイトボードなどにまとめていました。今はタブレット端末で完結できます。将来は、パソコンを使う場面も増えるため、よい勉強になると感じています。

4 新時代の教育を支えるために

●情報モラルの育成

セキュリティの重要性や、著作権・肖像権、インターネットでのマナーなど、トラブルや犯罪から児童・生徒を守るために、情報モラルの育成に努めています。学年ごとに段階を踏み、市が定めたガイドラインに沿って取り組んでいます。



高井小学校が開催した「インターネット安全教室」

●教員もスキルアップに努めています

学校間・教員間で、タブレット端末を活用した授業の内容に差が出ないよう、研修やマニュアルの配布を行っています。また、各学校ごとの独自の取り組みの中で、先進的なものを紹介し合い、市全体でのレベルアップを図っています。



昨年8月には、外部講師を招いた研修を実施しました

●家庭での学習をサポート

端末を家庭に持ち帰り、デジタル教材を活用して、一人一人の学習状況に応じた自主学习を行います。また、繰り返し取り組むことで苦手分野の克服や、基本的な学力の定着を図ります。

今年度はインターネット環境がない家庭に対し、環境整備初期費用の一部を助成しました。来年度はWi-Fiルーター貸し出しでの支援を予定しています。

☎学務課 ☎内線 2022

●コロナ禍でのオンライン授業



取手西小学校 英語

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、昨年9月の一部授業はオンラインで行いました。画面越しに顔を合わせることで、教員が児童・生徒の学習をサポートしやすくなりました。

